

一般演題募集要項

演題登録期間

演題発表申し込み 締め切り 令和3年 12月 31日（金） 正午
抄録 締め切り 令和4年 1月 31日（月） 正午

演題応募資格

筆頭演者は原則、東北各県 作業療法士会会員に限ります。

応募内容

一般演題を募集します。

※採否につきましては学会運営委員の協議により決定し、メールにて結果をご連絡いたします。

発表形式

演題発表の形式は、すべて口述発表となります。

- ・発表時間は7分です。
- ・発表は全てオンデマンド配信となります。
- ・スライドのサイズは「16：9」で統一します。また、動画の使用はご遠慮ください。
- ◆優秀な発表には、『学会長賞』、『学会長奨励賞』を授与致します。

倫理的事項について

1) 対象者の同意について

個人が特定されるような報告では、本文中に対象者の同意についての記載が必須です。同意に関する記載が不十分な場合、発表を辞退していただく場合があります。

2) 最大限倫理的な配慮を行うこと

研究の計画・実行・分析・演題作成等の過程において、個人の尊厳、人権の尊重等の倫理的配慮を十分に行い、各大学・病院等に倫理審査委員会がある場合は、審査を受けた旨を記載してください。

3) 著作権等への配慮

他の著作物からの引用を行う時には、本文中に出典の著者と発行年数（フルネーム、西暦）を明記し、著作権を侵害しないように注意してください。

4) 学会長の要請に対する協力について

学会長から、演題内容に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。その場合はご協力願います。

利益相反（COI）の開示について

当学会では、発表演題に関連して企業等との利益相反（Conflicts of Interest：COI）の有無および状態について申告する必要があります。発表時に必ず利益相反の有無を述べてください。

スライド例)

第32回東北作業療法学会
COI開示

発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

筆頭発表者名：東北 太郎

演題抄録登録方法について

- 1) 演題登録は、すべてインターネットによるオンライン登録で受け付けます。
- 2) 演題抄録は、第32回東北作業療法学会のホームページにアクセスし、事前に「演題募集」内にある「抄録様式」をダウンロードしていただき、ご記入ください。「抄録様式（フォーム）」のダウンロードが困難な方は、当ページ下記の「演題募集に関するお問い合わせ」までご連絡ください。
- 3) 演題登録は、「演題登録はこちら」より演題登録してください。
- 4) 最初に演題を登録する際、演題登録用のアカウントを取得していただきます。アカウント取得時に設定したログインIDおよびパスワードは自己責任において忘れないように管理してください。
- 5) アカウント取得後、ログインしていただき「各手続きの申込・訂正はこちら」よりアカウント情報の登録を続けてください。
- 6) アカウント情報登録後、トップ画面に戻り、抄録登録作業を行ってください。登録の手続き上、抄録のアップロードを行わない場合、登録完了とならないため、仮の抄録でも構いませんのでアップロードしてください（抄録は令和4年1月31日正午（月）まで何度でも修正可能です）。
- 7) 演題登録完了後、登録したメールアドレス宛に投稿完了通知メールが送信されます。もし、メールが届かない場合は登録が完了していない可能性があります。再度、ログインしていただき投稿状況をご確認ください。登録が困難な場合は、当ページ下記の「演題募集に関するお問い合わせ」までご連絡ください。

学会抄録原稿作成要項

- 1) 共同演者は4名までとなります。
- 2) 本文の文字数について
A4版1枚とし、抄録本文は1,200字以内とします。フォントサイズは、演題名12ポイント（副題は11ポイント）、演者名、所属、本文10.5ポイント、日本語（全角・MS明朝）、英数字（半角・

Century) とします。抄録本文のフォントは 10.5 ポイントとしますが、抄録用に運営側で調整することがあります。

- 3) 原稿には、目的、方法、結果、考察等の小見出しをつけてください。小見出しは左寄せとし、その両端に【】をつけて囲み、あとは必ず改行してください。
- 4) 図表及び写真は 1 枚までとし、本文字数を調整し A4 版 1 枚（抄録様式（フォーム））に収まるようにしてください。原稿は白黒印刷となりますので、白黒で鮮明になるよう作成してください。
- 5) 機種依存文字について

入力される文字によって、文字化け・脱字等の不具合が生じることがあるため、以下の特殊文字（記号）の使用は絶対に避け、半角英数や他の文字で代用して下さい。

避ける文字（記号）：囲み数字、ローマ数字、単位記号、省略記号、等

- 6) 応募演題には必ず 3 つの「キーワード」を選択して下さい。日本作業療法士協会ホームページ「学術・研究」欄の「作業療法キーワード集」をご参照ください。

https://www.jaot.or.jp/academic_journal/key-word/

演題登録後の修正・取り消しについて

演題登録締め切りまでは、何度でも登録した演題は確認・修正・取り消しが可能です。演題を確認・修正・取り消しする場合は、演題登録時に取得したログイン ID・パスワードを使用して演題登録システムにログインしてください。

演題採択基準について

演題の採否は、1 演題につき 3 名の査読者が以下の採択基準に従って審査した後、学会長と演題採択委員会の協議のもとに決定し 3 月末までに結果をメールにてご連絡いたします。

一般演題　〔 1)事例報告, 2)実践報告, 3)研究報告 〕

- 1 序論：研究の背景（先行研究の成果や残されている課題）、研究の重要性や必要性が述べられているか。
- 2 目的：研究で何を明らかにするのか、具体的な目的が述べられているか。
- 3 方法（アプローチ）：対象と方法が具体的に述べられているか。方法は研究の目的に合致しているか。倫理手続きが述べられているか。
- 4 結果（実践の意義）：データが示されているか（質的研究においてもデータの提示は必須）。統計処理の結果（危険率など）は正しく示されているか。
- 5 考察（結論）：得られた結果が論理的に説明されているか。研究の重要性や問題点、社会に果たす貢献などが述べられているか。考察の内容は序論や目的と整合しているか。
- 6 研究は作業療法の発展に貢献するか。研究の内容は作業療法と関連しているか。
作業療法の理論をより強固にしたり、実践のレベルを高めたりするのに役立つ研究であるか。
- 7 斬新さや革新性はあるか。作業療法を発展させるユニークな発想や、オリジナルな視点はあるか。
- 8 抄録の体裁は 1～5 に示した項目から構造化され、序論、目的、方法（アプローチ）、結果（実践の意義）、考察（結論）が論理的に記述されているか。

- 9 抄録は読みやすく記述されているか。文法や文体に統一性はあるか。簡潔な文章で、他者が研究の内容を理解できるよう要点が明確に記述されているか。
- 10 人を対象とする研究（基礎研究を含む）において、個人情報の保護と倫理的な配慮がされているか。研究は当該機関の承認を受け、個人情報を保護し、対象者からインフォームド・コンセントを得て行われているか。

ご注意事項

演題登録システムの推奨ブラウザについては、システムのログイン画面をご確認ください。推奨ブラウザでアクセスした場合であっても、ご自身のコンピューターの環境によっては、演題登録できない場合があります。登録できない場合は、コンピューター環境の異なる他のコンピューターから演題登録を試してください。

演題登録締め切り直前は回線が大変混み合うことが予想されますので、お早めにご登録ください。回線混雑に伴う演題登録の不備などにつきましては、学会では一切責任を負いません。

演題登録者自身が間違えて入力した内容につきましては、学会では一切責任を負いません。登録する前に内容に間違いがないか必ずご確認ください。

要項に関する追加・変更事項は、第 32 回東北作業療法学会ホームページで随時更新いたします。

演題登録に関するお問い合わせ

第 32 回東北作業療法学会 学術部

東北メディカル学院 泉田 康志

〒039-1522 青森県三戸郡五戸町字苗代沢 3-638

TEL : 0178-61-0606 FAX : 0178-61-0034

E-mail : tohokusagyoryoho.gakujutu@gmail.com